

【放デイ】保護者等向け	事業所名	きらり(放デイ)
	アンケート実施期間	令和 元年 11 月1日から 令和元年 11月22 日まで
	配布数	8/ 15 枚(回収率 53 %)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
例	0	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか				
環境・体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7		1	・もっと広いスペースがほしい
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	1	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7		1	・あおぞらとの交流があり良いと思う。お兄ちゃん達と遊べるので良い。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7		1	
非常時等の 対応	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7		1	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6		2	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			
	14	個人情報に十分注意しているか	6		2	
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	1	1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8			・子どもが安心して通えるスタッフがいる。
	18	事業所の支援に満足しているか	8			

【放デイ】事業者向け	事業所名	きらり(放デイ)
	アンケート実施期間	令和 元年 11 月1日から 令和元年 11月22 日まで
	配布数	4 / 4 枚(回収率 100 %)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
例	0	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				
環境・体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2		・訓練室については十分な広さがあるが、個別対応するスペースが不十分である。 ・クールダウンスペースが欲しい。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	・車いす、肢体の利用が不可能。 ・階段にスロープをつける等配慮がされていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		3	1	・常勤職員のみでの話し合いになっている。 ・話し合いはしているがPDACサイクルを意識していない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	2		・行事等のアンケートもこまめにし、改善している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1		・期日を守り職員に配布し回収している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			・第三者委員会はあがるがまだうけていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・必要な研修には随時参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・初回面談時にアセスメントを行い、職員同士話し合ったうえで作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		・詳細を書いてもらい役だっている。 ・アセスメントツールを使い誰がみても分かるように整理されている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・常勤職員のみではなく非常勤職員人も聞きとりを行い、話し合い、立案している。 ・楽しくアイデアを出し合い考えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・こどもの興味に添うにしている。 ・保護者、子どもの意見を取り入れて固定化しないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			・さまざまな経験ができるようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・支援は行えているが、計画が反映しているか。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1		・必ずしているとは言えない。 ・常勤職員のみでの打ち合わせになっている。非常勤職員との打ち合わせは出来ない時もあり、見直しが必要。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3		・必ずしているとは言えない。 ・振り返りができなかった日は次の日にしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		・時間に追われてしまうことがある。 ・正しく記録をつけて、話し合い、改善に繋げている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		・こまめに行っていこうと思っている。 ・必要に応じてモニタリングを行い、意見の交換、話し合いを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	1		・季節、自然に触れ合えるような活動を取り入れたり、色々な体験が経験出来るように支援している。	

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1		・担当者会議があまり開かれていないが、開催時は、子どもの状況に精通した職員が参加できるようにしている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1		・学校からのお便りで確認し、配車表を配布している。 ・学校から年間予定を提供して貰っています。トラブル発生時にはすぐに連絡して対応しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4			・現在、利用なし。利用がある場合は整え、連携していく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2			・相談員、保護者からの情報提供のみ。 ・書面での共有はしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1			・小学生対象なので次の事業所へ移行する時はしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4				・適宜参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4				・隣接しているためよく交流している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1			・子ども部会などの研修へは参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4				・送迎時、面談時に伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				・初回面談時にしっかりと説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				・保護者からの悩み、相談に関してはしっかりと時間をとり対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2			・交流企画をとおして連携出来るように努めた。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				・苦情が言いやすく、またそれを上へ繋げる対応する事を迅速こまめにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				・毎月おたよりにて活度の様子をつたえています。
	35	個人情報に十分注意しているか	3		1		・子どもの名前の入ったものの始末にも配慮している。 ・情報漏洩の報告があがっている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	1	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1	1		・マニュアルはあるが保護者へ周知されていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2			・不審者訓練も行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				・研修へ参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4				・契約時に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1			・アレルギーのある子はアレルギー表を提出いただいで配慮、対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1			